

2015年度 事業概要報告書

総務委員会

委員長 麻王 秀一郎
副委員長 奥村 将長

1. 理事会運営及び議事録の作成

2014年9月第1回理事予定者会議から2015年12月第12回理事会まで、2015年7月の臨時理事会を含め計17回の理事会を運営し、議事録の作成をおこなってまいりました。理事会では、事業をより良くする為の意見が数多く出され、事業に対する委員会の熱意を議論し合いました。

経費 27,200 円

2. 担当例会の企画、運営（総会3回、理事選挙1回）1・7・9・12月

担当例会を下記の通り開催しました。

2015年1月30日（金）第800回1月第一例会 101回（121回）通常総会 越谷市中央市民会館

2015年7月9日（木）第807回7月第一例会 理事選挙 越谷市中央市民会館

2015年9月4日（金）第809回9月第一例会 102回（122回）通常総会 越谷産業会館

2015年12月4日（金）第814回12月第一例会第103回（123回）通常総会 越谷産業会館

理事選挙例会にはDVDによる講演を題材とした勉強会を設営し、また12月総会には3分間スピーチコンテストを開催するなど新しい試みを加えつつ、各例会とも無事執り行うことが出来ました。

経費 159,863 円

3. 理事長選挙の企画、運営

次年度理事長を選出するにあたり、当委員会メンバーが選挙管理委員会として指名を受け、理事会で承認されました。立候補者は1名であり、無投票当選となったため、理事長選挙は実施いたしませんでした。

経費 0 円

4. ハンドブックの作成

有限会社吉川印刷さんのご協力を頂いて作成し、正会員及びOB諸兄、OG諸姉へ配布致しました。

経費 350,000 円

5. 関係官庁への提出資料の作成及び諸手続き

さいたま地方法務局（本局）へ役員変更登記申請を行ない、無事役員変更登記を了することができました。

経費 10,000 円

6. データストレージの管理

例年に引き続き、有料データストレージを検討しましたが、現在の使用方法・使用容量では不要と判断しました。次年度以降、画像や動画を保管・配信するのであれば、有料データストレージの採用を検討しても良いと思います。

経費 0 円

7. ホームページやSNSを利用した情報発信

対外的な事業の開催がなかったこともあり、特に情報発信を行なえませんでした。

経費 ー 円

8. 会員拡大

オブザーバー候補者の紹介を行ないましたが、入会につなげることは出来ませんでした。

経費 ー 円

地域交流委員会

委員長 江原 啓太
副委員長 星野 真範
幹事 藤澤 八重子

1. 担当例会の企画、運営（減災に関わる事業） 3月

平成27年3月20日に第802回例会3月第一例会 減災を自治会単位で考える ～地域の団結で災害を乗り越えよう～を開催いたしました。講師とアドバイザーに防災アドバイザー 細川顕司氏、桜井地区自治会連合会 会長 佐藤佐氏、大里東自治会長 川村耕治氏、越谷市消防団長 平林照雅氏、越谷市役所 協働安全部 部長 荒井隆之氏を迎え、各地域の自治会長様にお集まりいただき、減災に対する一定の理解が得られ今まで知りえなかった情報が共有することができました。

動員数 164名

経費 391,490 円

2. 担当例会の企画、運営（まちづくりに関わる事業） 9月

平成27年9月19日に第810回例会9月第二例会 パソコンスマホでカンタン開設！若者を惹きつける地域コミュニティ作りを開催しました。講師に庄司昌彦氏を迎え、地域を代表するリーダーの皆様に対し、前回担当例会のアンケート結果を元に、今地域に足りないものは何かという生の声を集め、ITを活用した広報活動の重要性を喚起するとともに、新しい手法を採用していただく道程を示すことができました。

動員数 23名

経費 372,938 円

3. 広報渉外委員会との連携

広報渉外委員会と連携し、担当事業をHPやSNSなどを利用して積極的に情報発信することができました。

経費 ー 円

4. ホームページやSNSを利用した情報発信

ホームページやSNSを利用して積極的に情報発信を行いました。また、例会後のSNS上において参加者から御礼のメッセージもいただきました。

経費 ー 円

5. 会員拡大（会員候補の紹介及び各事業の広報）

委員会をあげて積極的に会員拡大を行い、数名のオブザーバーを会員拡大委員会に紹介しました。

経費 ー 円

6. AWARDS JAPANへのエントリー

第802回例会3月第一例会 減災を自治会単位で考える ～地域の団結で災害を乗り越えよう～をエントリーいたしました。

経費 ー 円

広報渉外委員会

委員長 宇田川 圭介
副委員長 大野 泰嗣
幹 事 鈴木 隆広

1. 担当例会の企画、運営（新春賀詞交歓会） 2月

2015年2月13日（金）に第801回2月第一例会として新春賀詞交歓会を開催しました。御来賓並びに来訪JC、OB諸兄の皆様、2015年度の（一社）越谷青年会議所の運動指針ならびに理事・執行役員等の発表を行うことができました。また、各諸事業を円滑に行うため関係諸団体との顔合わせや、意見の交換・情報収集をし、各事業の目的達成へ繋がる交流の場を設けることが出来ました。

経費 315,497 円

2. 担当例会の企画、運営（越谷の伝統文化に関する事業）8月

2015年8月22日（土）に第808回8月第一例会として、出羽地区センターにて、つくってふれて！伝統文化！～越谷ダルマ・木目込み体験～を開催しました。参加者のほぼ全員にダルマの絵付け、木目込み体験、伝統工芸展示ブース見学、茶道体験を行っていただく事ができ、越谷の伝統工芸や日本の文化に触れる事でそれらについての理解を深め、携わる人々・地域に伝わる技術や伝統にふれ、地域への感心、自らの住む街に誇りを持つきっかけを作る事ができました。

経費 368,690 円

3. 地域交流委員会との連携

地域交流委員会の担当例会へ設営の準備段階から参加しました。
また、委員会の打ち上げを合同で行いました。

経費 ー 円

4. きらめきそうまへの対応

12月5日に開催されるきらめきそうまへの参加を予定していましたが、諸事情により点灯式が開催されなかったため参加を断念しました。

当日のイルミネーションの設置後の懇親会に参加させていただきました。

経費 ー 円

5. 一般向けホームページの改定、更新、管理、編集

ホームページで効果的に例会の告知ができるよう、編集方法のレジュメを作成し各委員長へ配信しました。
また、事業担当者からの依頼に応じ事業告知等の掲載を行いました。
本年度は公開資料が例年より少なかったため費用を抑える結果となりました。

経費 96,984 円

6. 例会などの写真撮影

委員会メンバーで協力し写真撮影を行い、ホームページやFacebookに掲載、例会担当委員長へ送信しました。

経費 ー 円

7. もとあらかわの発行

理事長、次年度理事長、卒業生、新入会員から挨拶文をいただき、今年度撮影した例会の事業写真とともに発行しました。

経費 100,000 円

8. ホームページやSNSを利用した情報発信

撮影した写真や各委員会から提供されたデータを基にホームページやFacebookページを更新し、対外例会のPRを行いました。

経費 ー 円

9. 会員拡大

定期開催の委員会においてオブザーバー候補の聴取・及び情報の共有とともに、拡大委員会へ報告を行いました。

経費 _____ 円

10. AWARDS JAPANへのエントリー

2016年度のAWARDS JAPANへ第808回例会8月第一例会つくってふれて！伝統文化！～越谷ダ
ルマ・木目込み体験～をエントリー予定です。

経費 _____ 円

会員拡大委員会

委員長 赤松 大輔
副委員長 神代 太一
幹事 増田 具子

1. 15名以上の会員拡大

8名の会員拡大を致しました。

経費 _____ 円

2. 担当例会の企画、運営

2015年12月11日（金）第815回例会12月第二例会として卒業式例会を開催致しました。新入会員一致団結の元、華やかに送り出すことができました。

経費 378,060 円

3. 指導力開発委員会との連携

指導力開発委員会が開催する例会にオブザーバー、新入会員共に積極的に参加させて頂きました。また卒業式では受付を手伝って頂きました。

経費 _____ 円

4. 新入会員へのオリエンテーションの開催

第811回例会10月第一例会VMVセミナーに参加し青年会議所がおこなっている運動をより理解して頂き、青年会議所メンバーとしての責任と自覚を促しました。また委員会を中央市民会館、JCルームを中心に開きJC活動への理解を深めました。

経費 6,600 円

5. ジャがいも大会の開催

2015年11月20日（月）2015年度ジャがいもゴルフコンペ大会を開催致しました。当日は多くのOB諸兄、現役メンバー、新入会員と共に盛大に運営させて頂きました。懇親会では新入会員による設営で大変盛り上がることができました。

経費 _____ 円

6. ホームページやSNSを利用した情報発信

新入会員の紹介をホームページで発信致しました。

経費 _____ 円

指導力開発委員会

委員長 加藤 成季
副委員長 酒匂 良平
幹 事 近藤 明彦

1. 担当例会の企画、運営（青経塾）

平成27年4月10日（金）越谷市中央市民会館にて第803回例会4月第一例会 越谷JC青経塾「リーダーが伝えるべき一番大切な事」を開催しました。講師に(株)東京カモガシラランド 代表取締役 鴨頭嘉人氏をお招きし、鴨頭氏の経験し現場にて培ってきたリーダー論を情熱的に語っていただき、リーダーシップとマネジメントの違いや、リーダーに問われる要素などを伝えていただきました。

動員数 108 名

経費 468,632 円

2. 担当例会の企画、運営(会員研修)

平成27年10月10日（金）越谷市中央市民会館にて第811回例会10月第一例会『VMVセミナー』を開催しました。講師に(公)日本青年会議所公認トレーナー徳原龍樹様を迎えし、青年会議所の生い立ちやなぜ誕生したのか何の為にJC活動なのかを講演いただき、活動する意味を改めてご教授いただきました。当日は皆様のご協力のもと、100%例会を達成する事ができました。

動員数 85 名

経費 53,418 円

3. 会員拡大委員会との連携

会員拡大委員会と連携し、例会運営を致しました。

経費 ー 円

4. ホームページやSNSを利用した情報発信

ホームページを活用し、メンバー及び一般市民に案内告知、イベントの参加募集、事業報告等を行いました。

経費 ー 円

5. 会員拡大(会員候補の紹介及び各事業の広報)

会員拡大活動を行ってまいりました。

経費 ー 円

6. AWARDS JAPANへのエントリー

第803回例会4月第一例会 越谷JC青経塾「リーダーが伝えるべき一番大切な事」をエントリーいたしました。

経費 ー 円

市民まつり委員会

委員長 大沢 弘一
副委員長 山中 健雄
幹事 尾ヶ井 幸一

1. 担当例会の企画、運営（越谷の現在と未来を考える事業）

2015年5月15日に越谷中央市民会館にて第805回5月第一例会『超高齢社会を考える』～Aging in Place～を開催し、急速に進む日本の超高齢社会によって引き起こされる問題を理解し、明るい豊かな社会を築くために何が必要かを考えました。動員数66名。

経費 224,244 円

2. 担当例会の企画、運営（越谷市民まつり）

2015年10月25日（日）に行われた第41回越谷市民まつりにて、交通安全パレードに参加し新入会員と卒業生の交流を深め、市民に対し交通安全の啓蒙をしました。また、江戸時代から続く越ヶ谷の伝統行事である山車の曳き廻しなどを行いました。メンバーも含め来場した方に古くから伝わる越谷の伝統と文化を広め、ふるさと越谷を肌で感じ取ることのできる、出会いとふれあいの場を提供することができたと考えます。動員数約500名

経費 28,495 円

3. 越谷市民まつりへの事務局としての協力

2015年10月25日（日）に行われた第41回越谷市民まつりの実行委員会事務局として越谷市観光課と協力し、実行委員会議を行い、市民まつりの準備を行いました。

経費 ー 円

4. 越谷市民まつり実行委員会への参加、設営、協力

2015年10月25日（日）に行われた第41回越谷市民まつりの実行委員会第13事業室として実行委員会議に参加し、越谷市観光課と協力しフリーマーケット出店者説明会、当日のごみステーション、ごみパトロールの設営と運営などを行いました。

経費 ー 円

5. 越谷花火大会への対応

2015年7月25日（土）に行われた越谷花火大会に実行委員として参画いたしました。主催者である越谷市観光協会他諸団体と協力し、会場の警備・誘導・清掃等の対応を行いました。

経費 ー 円

6. ホームページやSNSを利用した情報発信

当委員会が開催した事業に関して開催告知をホームページやSNS等で行い、事業への参加募集等を行いました。

経費 ー 円

7. 会員拡大

当委員会担当の例会や公開委員会を通じて、オブザーバーや新入会員の方には積極的に参加して頂き、青年会議所活動を理解して頂く良い機会を提供することが出来ました。

経費 ー 円

8. AWARDS JAPANへのエントリー

第805回例会5月第一例会『超高齢社会を考える』～Aging in Place～をエントリーしました。

経費 ー 円

青少年育成委員会

委員長 仲 隆徳
副委員長 吉田 慎太郎
幹 事 大熊 芳彦

1. 担当例会の企画、運営（道徳心育成事業）

2015年4月29日（水・祝）に越谷市増林地区センターにて第804回4月第二例会「DREAM PARK 2015～越谷ゆめづくり学校～」を開催いたしました。今回は、体験登録料を値上げしたにもかかわらず、予想以上の来場者があり、大勢の人と人とのつながりができたと思います。また、JC特設ブース「なぞの間」では、多くのお子様が各々感謝の気持ちを手紙にし、伝えることで道徳心を育めたと思います。

メンバーにおいても、それぞれの役割を全うしていただく中で、市民の皆様とふれあいの場が出来、地域との距離が縮まり、越谷青年会議所の存在価値をアピールできたと思います。

来場者数 約4,000名

経費 3,366,600円

2. 担当例会の企画、運営（青少年育成事業）

2015年11月23日（月・祝）にイオンレイクタウンKAZE イオンホールにて第813回11月第一例会「ナゾの間カラ脱出セヨ！」を開催いたしました。事前告知を越谷青年会議所HP・Facebook・イオンHPのみでしか行わなかったのにも関わらず、予想を上回る来場者があり、大勢の人と人とのつながりやチームプレー、連帯感、達成感の大切さを感じてもらえたと思います。

また、ナゾのキーワードを「JCI」にしたり、並んで待っててもらうところにJC紹介ブースを設けたことや、答えを見るために越谷青年会議所のHPに誘導したことにより、越谷青年会議所の知名度が上がったと思います。

来場者数 346名

経費 299,843円

3. レイクタウンランニング実行委員会との連携

2015年11月1日（日）に開催されました레이크タウンランニングに、越谷青年会議所から6チーム参加しました。

経費 ー円

4. ホームページやSNSを利用した情報発信

ホームページやSNSを利用し、例会の事前告知や事業報告、「ナゾの間カラ脱出セヨ！」では、ホームページに答えをアップし、参加者をホームページに誘導しました。

経費 ー円

5. 会員拡大（会員候補の紹介及び各事業の広報）

担当の2つの例会で越谷市民に青年会議所をPRし、知名度を上げる中で拡大に努めました。

経費 ー円

6. AWARDS JAPANへのエントリー

第804回例会4月第二例会の「DREAM PARK 2015～越谷ゆめづくり学校～」をエントリーしました。

経費 ー円

事務局

事務局長 佐藤 雅哉
事務局次長 遠藤 幸樹

1. 事務局の管理

J Cルームの使用予約や備品の管理を行いました。

経費 _____ 円

2. スタッフ会議の運営

毎月行われるスタッフ会議の案内及び資料配信を行いました。

経費 _____ 円

3. わんぱく相撲の開催（わんぱく相撲越谷場所）

6月6日（土）に越谷西体育館及び出羽公園相撲場にてわんぱく相撲越谷場所を開催いたしました。各委員会幹事にわんぱく相撲運営委員会のメンバーとしてご協力いただき、スムーズな運営ができました。また、本年度は吉川市、春日部市からの参加も可能としたことにより、前年の参加者が175人でしたが今年度は196人と多くの方に参加していただきました。また、大きな事故もなく事業を行うことが出来ました。

経費 _____ 658,638 円

4. わんぱく相撲埼玉ブロック大会の対応

6月28日（日）に草加市松原小学校にて埼玉ブロック大会に参加しました。越谷代表として、豊田龍騎君・石井郁也君・大塚桜也君が全国大会の切符をかけて頑張ってくれました。結果は9L OM中5位の成績で全国大会出場は果たせませんでした。また、埼玉ブロック大会開催にあたり、毎月1回の運営協議会に参加しています。

経費 _____ 円

5. わんぱく相撲全国大会への対応

全国大会には出場できませんでした。

経費 _____ 円

6. ゴミ0運動への対応

5月31日（日）にせんげん台駅東口にてゴミ0運動に参加いたしました。当日は多くのメンバーに参加していただくことができました

経費 _____ 円

7. 古紙回収の対応

毎月最終月曜日に古紙回収業者がJ Cルームに回収に来るための対応をしました。

経費 _____ 円

8. ホームページやSNSを利用した情報発信

わんぱく相撲の開催告知を行いました。

経費 _____ 円

9. 会員拡大

会員拡大に努めてまいりましたが、残念ながら紹介することができませんでした。

経費 _____ 円